



祝 成人

Lễ thành nhân



広報  
UBUYAMA  
うぶやま

9月  
No.589  
2018(平成30)年



# ヒゴタイ交流が築いてきたもの

## ～ヒゴタイ交流30周年記念歓迎式典より～

ヒゴタイ交流30周年記念事業として、ヒゴタイ交流生及び引率の先生のほか、本年度は随行団として応募された18名の村民の方と村執行部の7名が、7月22日から27日までタイ王国カセサート大学附属学校を訪問しました。

ヒゴタイ交流30周年ということもあって、式典並びにレセプションは大変な歓迎ぶりで、一同、感激で胸一杯になりました。

カセサート大学附属学校長のサントーン校長からの歓迎の挨拶のあと、訪問団を代表して市原村長が「30年という歴史あるヒゴタイ交流を通して、言葉の壁を乗り越え、互いの国の文化や伝統を理解し、搖るぎない信頼関係を築いてきた」、「ヒゴタイ交流で学んだことは、必ずや子供達の人生に大きな影響を与え、両国の架け橋になるものと信じている」ことなど、感謝の念と期待を述べました。今後ともヒゴタイ交流が更に充実発展することを心から願います。

(ヒゴタイ交流訪問団)



(歓迎式典・レセプションの様子)



※ヒゴタイ交流派遣生・随行団の交流記は広報うぶやま10月号にて掲載予定です。

## 地域おこし協力隊通信 (堀江)

村民の皆様こんにちは。涼しくなってきましたね。平野部に住む私の古い友人たちがまだ暑い暑いと言っている中、産山の気候を満喫しています。

8月は、私にとってとても行事が盛りだくさんでした。初めてのヒゴタイ祭り、社子屋のスプーンづくり、ミツバチの群れの回収中に数か所刺される、放課後児童クラブでの木の枝の箸づくりワークショップなど…全部書こうとすると、2~3ページ必要なくらいです。

話は変わりますが、9月、農事組合法人「やまぶきの里」が中心となり、乙宮に新しく学びや自然体験の場が誕生します。

名前は「お山のうさぎ学校」。乙宮神社のいちばん高いところに木彫りのうさぎがいることからついた名前です。オスとメスがいるとのことですが、北側のうさぎには髭(?)があります。

その初のイベントとして、9月15(土)、16日(日)、産山社子屋との共催で、「草泊まり」をつくって泊まり、そうめん流しや草原トレッキング、ナイトハイクなど、一泊二日の楽しい体験盛りだくさんのイベントを開催いたします。ご興味おありの親子の方など、是非ご参加ください。



里芋の葉影に宿り草むしり	苗守かな	物云はぬ	猫にしゃべってみたい午后	年一度重い腰上げ検診を	畦に立ち揺らぐ稻穂に	励まされ
山鹿酒井 耐子	山鹿佐藤ヨシ子	山鹿酒井 耐子	山鹿酒井 耐子	受けた安堵の歳には勝てぬ	にし子よ	すやかなれどタベ祈るも

ゆういちろう ☆西村 優一郎ちゃん	大悟さん 陽子さん 次男 (西田尻)
	●名前の由来 優しさと思いやりのある子に育ってほしいと思い名付けました。 ●ごどもへーき お兄ちゃんに負けないように、たくましく育てて元気いっぱい遊びましょうね。 ●みんなへーき 見かけたら声を掛けてくださいね。ハーベイが出来るようになりました。

(平成30年8月29日提出)

志賀 サツキ 様	大塚 富子 様	平田 フミエ 様
八月十四日没	八月二十九日没	八月二十三日没

(上平川) (飛瀬) (南田尻)

お悔やみ申し上げます

◆今日の表紙  
未来へはばたけ!新成人!

●8月15日(水)

基幹集落センターにおいて、成人式が開催されました。今年は17人が成人を迎え、うち14名が出席し、成人の誓いを立てました。式中の成人者自己紹介では、それぞれ新成人が小中学校の思い出を語り、「夏休みの宿題が終わらなかった」「先生に怒られた」等の話で会場が笑いに包まれる場面もありました。

式後は、産山学園の教室にて恩師の河野慎也先生、村田明通子先生にホームルーム形式で当時の思い出等を語っていただきました。

午後からの祝賀パーティでは、成人者の小中学校時代のDVDを鑑賞し、当時の写真を見た新成人も思い出に浸っている様子で、恩師の溜池江三子先生は「当時の思い出が蘇ってきてとても良かった。そして今日こうして教え子の成長した姿が見られてとても嬉しい」と感想を述べられました。また、この日は恩師の伊佐健一先生の誕生日もあり、新成人達のサプライズでケーキがプレゼントされました。

山陰に暑さ残して一夏逝  
色あせ御湯船  
山ゆりの花  
色あせ傾む  
山鹿 佐藤ヨシ子  
御湯船 関野 侃作

短歌

文芸のいすみ

熊本県子牛市場品種別セリ成績表						
熊本県畜産農協阿蘇支所統計による ○市場セリ日:平成30年8月8日(水)~10日(金)						
褐	性別	頭数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価
県市場 平均	去勢	174	645,592	10,870	322	2,006
メス	164	531,926	▲14,853	305	1,742	294
産山牛 平均	去勢	4	567,810	▲76,680	293	1,936
メス	7	524,417	1,234	299	1,753	295
黒	性別	頭数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価
県市場 平均	去勢	405	864,955	▲2,539	312	2,770
メス	346	737,805	23,206	283	2,603	293
産山牛 平均	去勢	17	851,612	▲90,212	306	2,782
メス	16	735,818	▲28,568	270	2,727	303

### ■産山村人口の動き(8月30日現在)

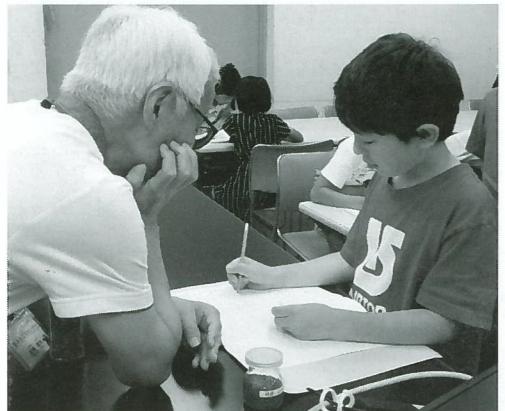
男	792人
女	727人
合計	1,519人
世帯数	632戸
男 出生	0人
死亡	0人
転入	1人
転出	3人
女 出生	0人
死亡	3人
転入	4人
転出	1人



## 7/13(金) 「水俣に学ぶ肥後っ子教室」

産山学園5年生17名が水俣市にある熊本県環境センターと水俣市立水俣病資料館を訪れ、水俣病や環境問題をテーマに学習してきました。

午前中の熊本県環境センターでの、地球温暖化の学習では、地球温暖化の原因や未来に起こりうること、そして私たちにできることは何かを学びました。午後の水俣病学習では、資料館の見学や語り部さんのお話から、水俣病の原因がメチル水銀であることや水俣病の恐ろしさ、被害者の苦しみ、水俣の人たちが力強く立ち上がり、水俣の海の再生のために頑張っていることも知ることができました。5年生一人一人が「学んだことや正しい情報を、みんなに知らせていきたい」と感想を持つことができました。



## 7/29(日) 阿蘇郡消防操法大会 産山消防団『優勝』!

南小国町役場駐車場において阿蘇郡6ヶ町村の消防団が参加して第29回阿蘇郡消防操法大会が開催されました。この大会は、ポンプ車の部・小型ポンプの部があり、本村からは、第4分団(大利・片俣地区)が小型ポンプの部に出場しました。

早朝より駆けつけた村民の方々や消防関係者の応援を背に、出場11チームの最後に登場した操作員は、少し緊張した面持ちの中にも集中力を持ったまま競技に挑み、素晴らしい操法競技を披露し、会場から大きな拍手が沸き上りました。審査の結果、見事優勝を勝ち取り阿蘇郡代表として第31回熊本県消防操法大会(山鹿市)の出場権を獲得しました。

2月から約半年間の練習を重ねた成果を十分に發揮し、伝統ある産山村消防団の規律と技術を示すことが出来ました。

※今大会に出場した操作員(敬称略)

【指揮者】池部 奨 【1番員】井野 智徳  
【2番員】工藤 健 【3番員】進 貴斉  
【補 員】内柳 有貴

※小型ポンプの部成績

優 勝 産山村消防団第4分団  
準優勝 高森町消防団第2分団  
第3位 高森町消防団第3分団



放水の様子



見事優勝を飾った第4分団



## 8/7(火) 玉来川⇒山鹿川へ名称変更 熊本県知事へ要望書提出

熊本県及び大分県を流域とする一級河川大野川水系玉来川の名称を、産山村内に限って「山鹿川」に復元する事を求める要望書が、産山村長・産山村議會議長から熊本県知事へ提出されました。

きっかけは今年2月、当時の産山中3年生が研究成果を発表する子ども議会での提案でした。その後、産山の故郷を思う子どもたちの提案を形にしたいと、村民有志による「産山村の山鹿川を考える会」が設立されました。村内全域を対象とした署名活動の結果、村人口の半数を超す850人と村外の方を含めた計932人分の署名が集まり、産山村及び産山村議会に提出するとともに、名称変更の実現を求めました。

要望に対して、熊本県も村と協力して国等へ変更を求めていく意向です。蒲島知事からは「県としても、産山村民の皆様の切なる願いをしっかりと受け止め、取り組んで参ります」とのコメントがありました。



## 7/20(金) 第61回産山村ミニバレー大会開催

産山村ミニバレー協会は、第61回ミニバレー大会を実施しました。参加チームと成績は以下のとおりでした。

## ● (49歳以下の部)

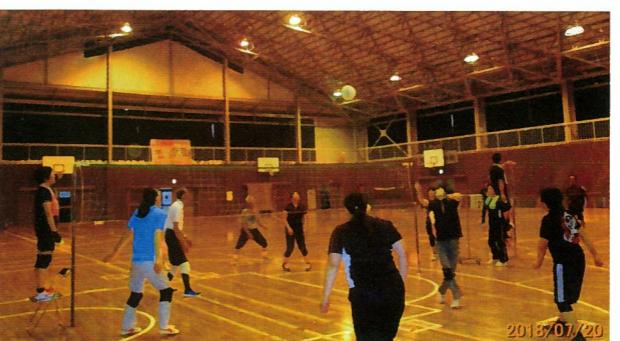
チーム数: 3 (山鹿、田尻、産山)  
優勝: 田尻 2位: 山鹿

## ● (50歳以上の部)

チーム数: 4 (山鹿、南部、産山×2)  
優勝: 南部 2位: 山鹿

年々、参加チームが減少しております。産山村内に居住又は村内の職場に勤務される方はどなたでも参加できますので、多くの皆様の参加をお待ちしております。

次回の大会は11月前半を予定しております。  
(投稿者 佐藤 正博)



## 7/15(日) 山吹水源等整備・清掃活動

産山区では、産山区と産山区公民館が一体となって山吹水源地域の草刈り及び清掃活動を実施しました。この活動には子ども4名を含む22名が参加しました。

活動中も、沢山の観光客が山吹水源に避暑に訪れていました。

## 整備等内容

- ①山吹水源駐車場の清掃 ②水くみ場の清掃
- ③遊歩道の草刈り及び清掃
- ④遊歩道川沿いの山林の下刈り
- ⑤水源内外の草刈り及び清掃 ⑥水神さん神事

猛暑の中、ご参加して頂いた区民の皆様お疲れ様でした。

清掃後、豊作祈願や地区の繫栄等を願って神事が行われました。  
(投稿者 佐藤 正博)





## 8/17(金) 自慢の牛が集結! ~平成30年度産山畜産品評会~

平川検査場において「産山畜産品評会」が開催されました。この品評会は、JA阿蘇と産山畜産部会（会長：井雅信氏）の主催で毎年行われており、村の畜産振興を図ることを目的に開催されています。

今年は、村内の畜産農家から22頭の牛が出品され、褐毛・黒毛和種の計7部門で審査が行われました。

首席（優秀牛）に選ばれた牛は、阿蘇中部地域の畜産農家が集まる「第72回阿蘇地域畜産共進会」に出品が予定されております。

## ★平成30年度産山畜産品評会の成績★

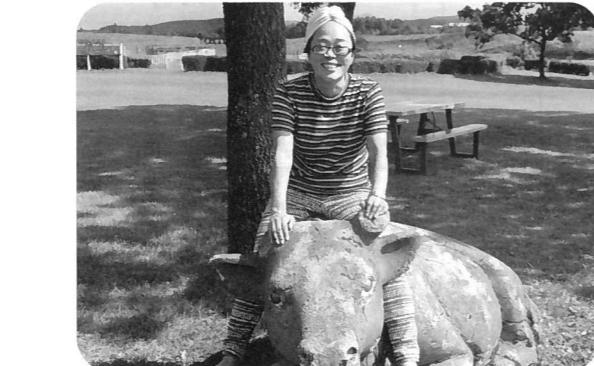


部 門	席	名 号	出品者名
褐 毛	子牛の部	首席 くりやま	井 周平
	育成1部	首席 はれしげ	井 星二
	育成2部	首席 はるみ	井 雅信
黒 毛	登録牛	首席 あゆみ	井 雅信
	育成1部	首席 うめ43の33	井 星二
	育成2部	首席 しげかめ	井 義光
	登録牛	首席 あいやすたか	井 義光

## 地域おこし協力隊紹介（藤岡佳子さん・中森博明さん）

この度、産山村の地域おこし協力隊に参加させて頂くこととなりました福岡県出身の中森博明と申します。8月からここ産山村で活動させて頂いています。勤務先は「うぶやま牧場」にお世話になっていますが、牧場内の各職場のお手伝いで仕事を一つ一つ覚える毎日です。教えて頂くことばかりで「役に立っているのか?」と思う時もありますが、必ずお返し出来るように努力します。「なぜ、産山村に来たのか?」と質問されたとするならば、きっと「豊かな自然」と答えます。本当にすばらしい場所と思います。幸せなことに着任早々に「ヒゴタイ祭り」がございましたが、あの時に見た花火は人生で一番美しい花火でした。

どこかでお会いした際には、お気軽にお声をかけてください。



産山村へ8月から地域おこし協力隊として参りました藤岡佳子と申します。福岡県福岡市で生まれ育ち社会人になっても福岡で働き、その後は海外でも仕事をしていました。産山村へは冬場をのぞいたシーズンに、池山水源に水を汲んで花の温泉館に寄るというパターンを繰り返していましたが、まさか住むことになるとは考えてもみませんでした。協力隊として勤務することになり生活環境が一変しましたが、お水が美味しく大自然に囲まれたこの景色に感動しています。その雄大さを感じながら通勤する毎日は都会では味わえない醍醐味です。この産山村の良さを県外の方に広く知って頂けるように、認知度を高めていく活動を行ってきますので、これからよろしくお願い致します。

## 8/4(土) ヒゴタイ祭2018

本村の夏祭り「ヒゴタイ祭2018」が今年もうぶやま牧場特設ステージで開催されました。オープニングでは中学生によるヒゴタイ太鼓と浦安の舞、子どもたちによるひょっこ踊りといった恒例の郷土芸能が披露されました。また、今年のひょっこ踊りでは、くまモンが登場し、子どもたちと一緒にひょっこ踊りやくまモン体操を披露し、会場を沸かせました。今年のテーマは「住民参加型イベント」ということで、村内のフラダンスチーム「アロハハーラウ・マナ」が妖艶なフラダンスを披露し、会場を華やかな雰囲気に包んでくれました。さらに、祭のフィナーレを飾る約1000発の花火大会では、澄んだ夜空に打ち上がる迫力の花火に会場からは大きな歓声が上がり、例年以上に盛大な祭となりました。



## 8/8(水)～10(金) 海の恵みに感謝

産山村の小学5、6年生と天草市御所浦小学校との交流事業「海山交流」が実施されました。今回で記念すべき30回目となり、今年は御所浦町での開催となりました。

化石採集をはじめ、黒島での海水浴や伝馬船漕ぎ体験など、普段産山村では味わえない体験に子ども達もとても興奮していました。また、交流会ではそれぞれ学校同士で出し物を披露したり、バーベキューを通して交流を深め、子ども達にとって思い出に残る2泊3日となりました。



## 8/3(金) がんばれ！はやぶさ2

ファームビレッジ産山にて、「夏休み体験宇宙セミナー」が開催されました。今回で3回目であり、今年はペーパークラフトモデルや手作り望遠鏡製作の他に、メインイベントとして、ご来場いただいた方々に小惑星探査機「はやぶさ2」へ応援メッセージを書いていただきました。応援メッセージは、「はやぶさ2」の管制室に飾られる予定です。

午後8時からは、あいにくの曇り空で、屋内でのプラネタリウム体験で終了予定でしたが、終了直後に雲が晴れ、急遽天文台にて観察会を行いました。天文台で観察できるとなった子ども達は、とても嬉しそうに望遠鏡を覗いていました。



要です。  
 ○申し込み期限：9月10日（月）  
 　～9月21日（金）  
 ○申込用紙：産山村役場住民課及び阿蘇保健所にて用意しています  
 ○申し込み先：阿蘇地域動物愛護推進協議会事務局（右記）  
 ○申し込み要件（表彰要件）：  
 　＜犬の場合＞  
 　※産山村に登録があり、狂犬病予防注射済の犬  
 　※15歳以上（平成15年9月21日以前に生まれていること）  
 ＜猫の場合＞  
 　※動物病院で3種混合ワクチン接種を行っている猫  
 　※15歳以上（平成15年9月21日以前に生まれていること）

産山村役場住民課  
 電話番号：0967-25-2212  
 ※会場へのペットの来場については一部制限があります。  
 ※会場内で発生した事故等について、当協議会は一切責任を負いません。  
 ※フォトコンテストは事前御応募が必要です。  
 ○応募期限：9月10日（月）  
 　～9月21日（金）  
 ○応募用紙：産山村役場住民課及び阿蘇保健所担当課にて用意しています  
 ○応募先：阿蘇地域動物愛護推進協議会事務局（右記）  
 ○応募について：ペットの可愛い写真やペットと飼い主が仲良く写っている写真を応募先に持参または郵送して下さい。（お一人様3枚まで）  
 ※長寿犬猫の表彰は事前申し込みが必要です。

### 「第6回Aso動物愛護まつり」が開催されます

長寿犬猫の表彰、ペットフォトコンテスト、乗馬体験、災害や動物に関するイベント等に加え、阿蘇地域の特産品抽選会も予定しています。

○日時：10月6日（土）  
 13:00～15:00

○場所：阿蘇草原保全活動センター  
 草原情報館  
 （阿蘇市小里656-1）

○参加費：無料  
 ○主催：阿蘇地域動物愛護推進協議会

■問合せ先：  
 阿蘇地域動物愛護推進協議会事務局  
 （阿蘇保健所衛生環境課内）  
 住所：阿蘇市一の宮町宮地2402  
 電話番号：0967-24-9035

募集期間 9月25日（火）まで

応募条件など詳しいことは  
 アートポリス推進賞 検索

■問い合わせ／県建築課  
 ☎096(333)2537

### ミツバチへの農薬危害を防ぎましょう

ミツバチは、採蜜はもとより果樹類やいちご、メロン、すいかなどの園芸作物の花粉交配には不可欠で、農業生産において重要な役割を担っています。これから普通期水稻は出穗・開花期を迎えます。この時期の農薬散布にあたっては、次の3点に留意し、ミツバチに被害が生じないよう十分注意しましょう。

- ・農薬の容器ラベルの使用上の注意事項を確認し、ミツバチに影響のある薬剤を使用する場合は特に注意する。
- ・近くの養蜂家と巣箱の位置や防除計画など事前に情報交換する。
- ・防除時は、水田の周辺を十分確認し、ミツバチや巣箱に農薬がかからないよう注意する。

#### ■問い合わせ先

県農業技術課  
 (☎096-333-2381)  
 県畜産課  
 (☎096-333-2401)  
 または最寄りの各広域本部（地域振興局）農業普及・振興課

### 阿蘇地域飼い猫避妊手術費助成について

○受付期間：9月3日（月）  
 　～10月5日（金）  
 　※土日祝を除く

○受付時間：9時～17時

○対象：阿蘇地域にお住いの方でメスの猫を飼養して（飼つて）おり、阿蘇地域の開業動物病院で避妊手術をお考えの方  
 ○助成額：5,000円  
 ○助成の対象となるのは一世帯2頭までです。

■窓口：阿蘇地域動物愛護推進協議会事務局  
 （阿蘇保健所衛生環境課内）  
 住所：阿蘇市一の宮町宮地2402  
 電話番号：0967-24-9035

■申請書配布場所：  
 阿蘇保健所衛生環境課及び産山村役場住民課

### 第23回くまもとアートポリス推進賞作品を募集しています！

県では、平成7年から県内の建築文化に対する関心を高めるため、県内各地の優れた建造物などを表彰する「くまもとアートポリス推進賞」を実施しています。今年も作品を募集します。たくさんのご応募をお待ちしています！

## 9月は動物愛護月間です

県では、9月を「熊本県動物愛護月間」と定めています。ペットを正しく飼育できているか、野良猫に無責任なエサやりをしていないかなど、動物に対する向き合い方を見つめ直してみましょう。また、県内の各保健所では、9月以降、動物の愛護や適正飼養をテーマとしたイベントを開催します。詳しくは、県ホームページをご覧いただけ、保健所までお問い合わせください。

■問い合わせ先／阿蘇保健所 TEL0967-24-9030



## 平成30年度 入札結果一覧表

入札月	工事名	業者名	落札価格（円） (消費税抜き価格)
7月	産山学園改修工事（Ⅱ期1号）及び産山学園改修工事（Ⅱ期2号）	西照工業株式会社	184,000,000
7月	平成30年度へき地児童生徒援助費等補助事業	熊本日野自動車株式会社	7,852,519
7月	木造仮設住宅改修設計委託業務	（株）マック	912,000

## 平成31年度 熊本県立農業大学校新規就農支援研修生を募集します

農業大学校では、就農に必要な栽培技術や経営のノウハウを基礎から学べる農業研修生を募集しています。充実したカリキュラムで仲間とともに農業を始めてみませんか。

	研修コース名	研修期間	定員
①	プロ経営者コース	4月～翌3月（週5日）	10名
②	実践農業コース	4月～12月（週3日）	40名

前期募集 9月18日（火）から10月29日（月）まで ①10名 ②25名

後期募集 1月7日（月）から1月28日（月）まで ①前期募集の残枠名 ②15名

詳しくは、県立農業大学校研修部（096-248-6600）へお問い合わせください。

農大ホームページにも掲載しています。 熊本 農大 検索

●総務課	25-2211
●企画振興課	25-2211
●健康福祉課	25-2212
●住民課	25-2212
●経済建設課	25-2213
●教育委員会	25-2214

### 米粉料理講習会に講師を依頼したい10グループ募集！

県では、家庭での県産米粉利用拡大を図るために、44名のくまもと米粉インストラクターを任命しています。

米粉料理を習いたいグループに、県が任命した米粉インストラクターを派遣します。

参加者に、レシピ集と米粉をプレゼント！

○依頼方法  
 事務局へご連絡ください。事務局から講師を紹介します。

○打ち合わせ内容  
 日時、会場、参加人数、メニュー、講師料など ※費用は依頼者の負担  
 ○申込期限  
 9月28日（金）まで

○実施期間  
 10月1日（月）～2月28日（木）

■問い合わせ  
 県米粉料理講習会事務局  
 ☎096-355-3381

# 夢創造



## 『うぶやま夢塾』で学力アップ！

夏休み期間中、小中学生の学習の定着及び学力の向上を促す教育委員会主催の公的塾「うぶやま夢塾」が開講されました。

講師に教育委員会指導主事、下関市立大学の学生があたり、「目標に向かって仲間と共に努力する夏」をテーマに、黙学（黙って学習）、拳手（分からぬところは手を挙げて静かに待つ）、夏休みの宿題の早期終了をめあてに取り組みました。

小学部は午前中2時間11日間の学習でのべ270人、中学部は午後2時間8日間の学習でのべ139人、産山学園生全体でのべ409人の参加でした。

今年も下関市立大学の学生12名が学習指導にあたり、児童・生徒の学力アップの大きな力になりました。実施日全日一日も休まずに参加した児童・生徒が2名いました。

9年生にとって、この夏の努力の成果が来年の春に実を結ぶことを願っています。

## 産山学園教職員の一日保育士体験活動

産山学園教職員によるうぶやま保育園での一日保育士体験活動が7月24日、26日、30日、31日の4日間行われ、自由遊び、製作活動、プール遊びなどの様子を観察しながら指導を手伝いました。

体験活動に参加した教職員から「年長組は、入学前のクラスということで、時間を意識したり、文字を読んだりする『アプローチカリキュラム』を実践してた様子を実感しました」「年齢差のある子供たちそれぞれに合うきめ細かな保育がなされていることに感心しました」など、指導の参考になったという意見が数多く聞かれました。

保育園と学園が互いの指導を共有するこのような取組は、保育園の子どもたちが産山学園にスムーズに入学できるための重要な意味を持っています。



《園児への水泳指導》



《学生の指導を受ける小学部生》



《下関市立大学生と中学部生》

## 産山学園7年生の集団宿泊教室

8月23日、24日の1泊2日の日程で、産山学園7年生がファームビレッジ産山で集団宿泊教室を実施しました。

1日目は台風接近による大雨でテントが張れず、屋根のある通路で雨を避けながら竹の箸や食器つくりに取り組みました。その後の飯盒炊さんは全員で協力してとても美味しいご飯を炊きあげました。夜はロッジでコミュニケーション体験や天文台のプラネタリウムで天体の学習をしました。

翌朝は、台風一過の好天に恵まれて、棚田までの「産山絶景ウォーキング」を楽しみ、改めて産山の自然のすばらしさを体感しました。



《協力して飯盒炊さん》

# 美しい村づくり!! 産山村に活力を!!

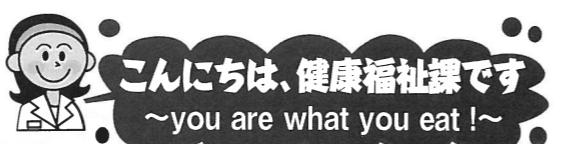
## 『産山村むらづくり支援交付金』 事業の募集

目的	産山村民及び産山村内に居住する者（以下、「村民等」という。）が産山村の将来像「ヒゴタイの里うぶやま 住んでみたいむらづくり」に向かって、創意と工夫により協働で地域の活性化のために取り組む活動に対して、支援交付金を交付します。
対象者	概ね5人以上の村民等で構成される地域づくりグループで、法人格は問わないものとします。
対象事業	①環境保全：植栽・美化活動、里山保全、リサイクル活動等 ②地域おこし：イベント活動、定住促進等 ③その他：村長が特に適当と認める活動
補助額	支援交付金の額は、対象経費の10分の10以内の額とし、交付限度額は1グループ200千円とします。 但し、グループの活動助長に特に必要と認められる事業については、村長が別に定めるものとします。
申請の方法	申請書類（事業計画書・収支予算書）の提出。 ※書類は企画振興課にお問合せください。
事業の期間	平成31年3月31日までに完了できる事業が対象となります。 ※交付決定前の事前着工は認められませんので、ご注意ください。
活用例	○○地区植樹活動、○○線沿い植栽活動、○○川美化清掃活動、○○のリサイクル推進活動、地域の活性化事業、その他村長が特に適当と認める活動等。

詳細につきましては、下記担当までお気軽にお問合せ下さい。

産山村 企画振興課 企画係 (担当：高橋)

TEL：25-2211 FAX：25-2864 E-mail：akemi-t@ubuyama-v.jp



## 9月は健康増進普及月間です!

8月の住民健診お疲れ様でした。年に一度の体のメンテナンスです。結果を今後の健康づくりに活かしましょう。さて、9月は健康増進普及月間です。健康に関する様々な普及活動を全国的に実施しています。その中で熊本県が作成した歩数系アプリについてご紹介いたします。

### みんなで一緒に歩いて健康に!

くまもとスマートライフプロジェクトをご存知ですか?「元気に健康で楽しい毎日を送れる」ことを目標に県が推進している事業です。その取り組みの一環として「くまもとスマートライフ」という、歩数系のアプリがあります。歩数を確認できるだけでなく、年代や地域ごとのランキング表示や、もう一皿追加できる簡単な野菜レシピの紹介もあります。

今回、「産山村役場健康福祉課」として団体登録をしました。団体コードを入力しますと、参加メンバー内での順位を確認することができます。産山村で一日どれだけ歩いているのか、どのくらいの順位にいるのか、これを機会に確認してみませんか?ご家族やお友達と順位を確認しあうと楽しいですね。詳しい登録方法は広報の折り込みチラシをご覧ください。また、健診結果説明会で詳しくご紹介します。

くまもとスマートライフ 団体登録コード  
ubuyama



### 健診結果の配布及び説明会

健診を受けられた日付で結果の配布日が違います。ご注意ください。

#### ★8月17日、18日に受診された方

(ふるさと総合健診を受診された方)

9月10日(月)午後2時～ 産山村基幹集落センター

#### ★8月19日、20日に受診された方

(複合健診を受診された方)

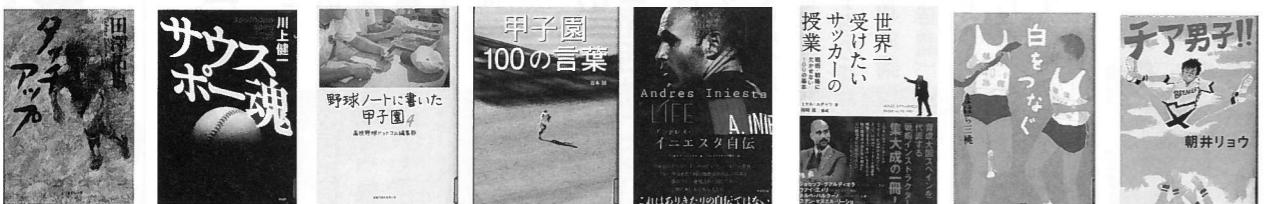
9月26日(水)午後2時～ 産山村基幹集落センター



## スポーツの秋

今年の夏は暑かったです。この暑さの中でも高校野球、盛り上がってましたね。またアジア大会や2年後にせまった東京オリンピックのことなど連日スポーツの話題を目にすることがふえてきました。

今月はスポーツをする人もしない人も楽しめる(熱くなれる?)小説や自伝・ドキュメンタリーなど集めました。この機会にいかがですか?



## こんにちは! ジェームズです。

ダヴエンポート・ジェームズ

はじめまして、私はダヴエンポート・ジェームズと言います。アメリカのペンシルベニア州から来ました。22歳です。アメリカではニューヨークの近くに住んでいました。

大学では国際関係を専門に学び、日本の政治についても勉強しました。趣味は散歩やハイキングをしたり外国語を勉強することで、日本語をもっと勉強しようと思っています。産山村は自然がとてもきれいで、牛肉がとてもおいしい所だと思います。

産山村の色々な行事や活動に参加したいです。学園では子どもたちにアメリカについて教えていきたいと思っています。よろしくお願ひします。

## 人権啓発広報(9月) - 心豊かに生きるために

### 平和への願い ~早く街に赤や青や黄色の電燈がつくといいな~

平成最後の「終戦の日」である8月15日、全国戦没者追悼式が日本武道館で開かれました。戦没者遺族の約5200人が参列しましたが、戦没者の配偶者は数えるほどでした。また、兄弟姉妹の多くが80歳を超えています。思えば、日本の人口の8割が70歳未満の戦争を知らない世代となっていました。戦争体験者の高齢化に伴い、体験を語り継ぐ記憶の伝承をどのようにしていくかが問われています。

金井直(かないちよく)の「木琴」は、中学校の国語教科書に掲載されたり合唱曲として歌われたりと、よく知っている方もおられるかと思います。

“妹よ 今夜は雨が降っていて お前の木琴がきけない”

この優しい語り口で始まるフレーズは、やがて戦時中の灯火管制の中でも木琴と一緒に歌っていた幼い妹、“早く街に赤や青や黄色の電燈がつくといいな”と願っていたあどけない妹を映し出します。

そうした妹と木琴を“戦争”が“焼いてしまった”のです。

“あんなに嫌がっていた戦争がお前と木琴を焼いてしまった”

感情を抑えた静かな語り口ですが、“戦争”が“焼いてしまった”と描くことによって妹を失った悲しみ、そして戦争への怒りや憎しみをいっそうわだたせています。

やがて平和が訪れます。

“お前が地上で木琴を鳴らさなくなり 星の中で鳴らし始めてからまもなく 街は明るくなったのだよ”そこにはあと少しのところで妹が願ってやまない平和が訪れたのにという無念な思いも読み取れます。

今はすっかり平和になって、戦争で亡くなった幼い妹や木琴について“私のほかに誰も知らない”世になってしまったけれど、私には星の中で妹の鳴らしている木琴の音が聞こえているのだ、しかし、“今夜は雨が降っていて お前の木琴が聞けない”というのです。“今夜は雨が降っていて お前の木琴が聞けない”一この始めと終わりの繰り返しのフレーズが、妹を戦争で亡くした兄の悲しみ・寂しさを切々と訴えています。そして、改めて“私のほかに誰も知らないけれど”という一節が戦争を知らない私たちの胸に迫ってきます。

戦争が終わって73年。戦争を知らない世代が多くを占めるようになり、平和であることの意味すらも見失いがちになっている今日、私たちは戦争の悲惨さ、平和の尊さについて見つめなおすとともに戦争の記憶を後世に語り継ぐ責任があると思うのです。

(人権教育指導員 笹原)

木 琴

金井 直

妹よ

今夜は雨が降っていて  
お前の木琴がきけない

お前はいつも木琴をかかえて

学校へ通っていたね

暗い家の中でもお前は

木琴といっしょにうたっていたね

そして よくこう言ったね

「早く街に赤や青や黄色の電燈がつくといいな」

あんなに嫌がっていた戦争が  
お前と木琴を焼いてしまった

妹よ

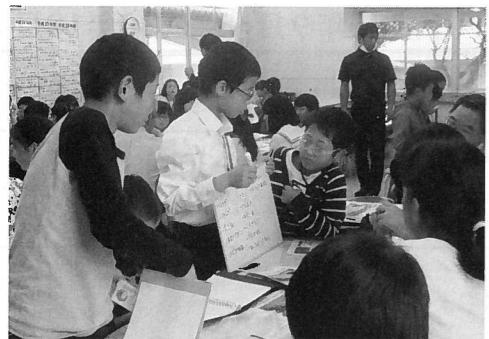
お前が地上で木琴を鳴らさなくなり  
星の中で鳴らし始めてからまもなく  
街は明るくなったのだよ

私のほかに誰も知らないけれど

妹よ

今夜は雨が降っていて  
お前の木琴がきけない

(日本文芸家協会 許諾)



産山学園ランチルームにおいて、子どもヘルパー講義を開催しました。講義では、実際にホームヘルパーの仕事をされていいる釣井沙耶花様より『ヘルパーについて』と題しての講話があり、高齢者と信頼関係を築くコミュニケーションのとり方やプライバシーの保護など実際に仕事で実践されている内容を分かちやすく話していただきま

画の発表があり、訪問活動が楽しみになる内容となつて いました。

第二章

**子どもヘルパー講義が  
開催されました！**

  
社協だより

平成30年  
第291号  
発行者  
産山村  
社会福祉協議会  
☎23-9300

ふれあいで、育てよう  
ふくしの心



## 社協に寄せられた善意の寄付【8月分】

毎月、「福祉のためにぜひ役立てて下さい。」とたくさんの善意をお寄せ頂いております。その主旨にそくべく“地域福祉発展”的に、有効に活用させて頂きます。

【香典返し】

- ・志賀 鉄男様より（上平川）故) サツキ様分として
  - ・渡辺 康紀様より（中田尻）故) 元次様分として  
～心から感謝申し上げます。ありがとうございました。～



9月9日は救急の日

## 産山波野分駐所

## 救急車の適正な 利用について

お問合せ・連絡先  
河蘇広域消防本部  
0967・34・0024  
産山波野分駐所  
24・2766





# 村民カレンダー

平成30年9月～平成30年10月

月日	曜	行 事 予 定	ゴミ収集日	診療所	月日	曜	行 事 予 定	ゴミ収集日	診療所
9/5	水	金婚表彰		○	21	金	秋の全国交通安全運動(～30日) 秋の全国交通安全運動出発式	可燃物	○
6	木			○	22	土	うぶやま保育園運動会		
7	金		可燃物	○	23	日	ヒゴタイ交流生来村 秋分の日		
8	土	第73回熊本県民体育祭(クレー射撃)			24	月	振替休日		
9	日				25	火	ヒゴタイ交流記念歓迎式典(14:00～) 産山サロン(13:30～)	可燃物	○
10	月	ふるさと総合健診結果説明会(14:00～)	可燃物	○	26	水	複合健診結果説明会(14:00～)	ビン・カン	○
11	火	農業委員会(予定) 中山鹿・家壁サロン(13:30～)	ビン・カン	○	27	木	田尻健康づくり(13:30～)		○
12	水			○	28	金	ヒゴタイ交流生表敬訪問 (農政局・県庁・県教育庁)	可燃物	○
13	木	南部サロン(13:30～)		○	29	土	在熊産山村人会 ふるさと産山会 図書室開放		
14	金		可燃物	○	30	日			
15	土	シルバースポーツ大会及び敬老会 第73回熊本県民体育祭(球技他) 乙宮お山のうさぎ学校キャンプ2018秋 図書室開放			10/1	月	ヒゴタイ交流 日本文化体験・ 教育事務所表敬訪問 平川サロン(10:00～)	可燃物	○
16	日	産山村役場職員採用試験 第73回熊本県民体育祭(球技他) 乙宮お山のうさぎ学校キャンプ2018秋			2	火			○
17	月	敬老の日			3	水			○
18	火	南田尻サロン(13:30～)	可燃物	○	4	木	戦没者追悼式	不燃物	○
19	水			○	5	金	戦没者追悼式	可燃物	○
20	木	乙宮サロン(13:30～)	リサイクル	○	6	土	三百年の時を超えて…参勤交代 「豊後街道」をたどる旅inうぶやま 大草原のフリマinうぶやま		

◎上記の行事は予定ですので、詳細については役場担当課までお尋ね下さい。